

令和5年度 北栄町地方創生推進会議 会議録

令和6年2月28日(水) 17時00分～18時30分

(場所 大栄農村環境改善センター)

発言者	内 容
	出席委員 山根雄一 吉田由香里 山本美樹 小椋秀一 前田剛 長曾我部まどか 水谷航 盛山修 井上孝夫 生田智美 事務局 中野課長 鹿島 宮川
協議事項(1)	会議の会長・副会長の決定
	会 長 長曾我部まどかさん（学識：鳥取大学工学部准教授） 副会長 小椋秀一さん（産業：北栄町商工会事務長）
協議事項(2)	令和5年度(中間期)まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果測定
会長	総合戦略の効果測定の中間期の取り組みの評価について、第1章の説明をいただき、質疑をはさんで第2章の説明、質疑とします。事務局お願いします。
事務局	総合戦略の進捗状況について説明します。総合戦略は町が取り組む仕事の中でも、特に都会との差別化を図ることができる分野に特化した、地方の個性を盛り込みやすい計画で、北栄町が強力に進めていく施策や推進方法についても記載しています。 施策の進み具合が解りやすくなるよう、KGI(重要目標達成指標)と KPI(重要業績評価指標)を設定し、行政の活動そのものの結果(アウトプット)ではなく、その結果として住民にもたらされた利益(アウトカム)に関する目標が設定され、達成度合いの検証のため、客観的な数値を用いています。 これから、2つの章ごとに進捗状況の説明をさせていただき、委員の皆さんの点検を頂きたいと思います。 なお、皆さんには総合戦略の中間点検・効果測定に対するご意見を頂戴しますが、その他の計画に対するご意見、今実施している事業そのものに対する質問はご容赦頂きたいと思います。 それでは資料をご覧ください。 令和元年度の基準値と、令和4年度の実績、令和5年度の中間の数値が出ておりますので、これらを見比べて R7年度に向けた KGI、KPI の達成が現状で可能なのか、順調なのか、力を入れた方がいいのか、そういったところのご意見をいただければと思います。 第1節 農業の振興 最初に農業の振興です。 施策の基本的方向で、耕作放棄地の面積を載せていますが、農業委員や

農地中間管理機構の取り組み以上に、離農や農地管理ができなくなっている人が増加していることが主な原因です。

ただ、耕作放棄地の増加が北栄町の農業に陰りを見せているということではなく、耕作放棄地のほかに、作物は植えていないけれど、管理耕耘をして放棄地になっていない農地もたくさんあります。この管理農地が荒れて、耕作放棄地が増えた、というイメージが近いということです。場所は、山畑や山間部の田んぼ、砂丘地で増加しているようです。

具体的施策に移ります。農産物のブランド化は、様々なブランディングに取り組んだ結果、今年度の中間期の主要作物の単価はスイカで上昇しています。

販路開拓と農商工連携は1件と、やや遅れています。産業振興課関連の商品開発のほかに、地域活性化起業人がふるさと納税関連で町内の事業者の方々と関わりを深めておられ、今後の目標達成の可能性を残しています。

担い手の育成・確保ですが、町の人材紹介センターの取り組みは中間期で0人でした。JAが同様の人材紹介センターを始めていますので、そこの連携はしています。

新規就農者数は中間期では0人でしたが、現時点では親元就農を含めて11人になっています。

第2節 商工業の振興

商工業の振興です。

施策の基本的方向は令和8年のセンサスの数値で実績を測りますので、数値比較は行いません。ただ、起業者、創業者を増やすための事業や、町と商工会の連携、外部有識者との連携は進められています。

具体的施策です。

商工業活性化の推進は、商工会の会員数は増加、町内企業の増設社数は補助・助成を準備するも、今年度の実績なし。町内の起業者数は5件で順調に推移しています。

雇用や人材確保施策の充実では、特別創業支援認定者数は順調に増加、企業立地促進奨励金利用雇用者数は遅れています。

第3節 観光の振興

次に観光の振興です。

施策の基本的方向は、北栄町の観光入込客数です。5月8日のコロナ5類移行は順調に客足が戻ってきていると判断されます。

具体的施策ですが、ふるさと館の入館者数は順調に推移、道の駅ほうじょうは現在再整備中なので実績なし、道の駅大栄は順調に客足が戻ってきていると判断します。

	<p>広域観光の促進は、中部1市4町の圏域においても観光客の増加が見込まれます。</p> <p>第4節 環境・エネルギー施策の推進</p> <p>第4節の環境・エネルギー施策の推進です。</p> <p>施策の基本的方向は再生可能エネルギーの導入量で、目標数値を達成しました。令和5年4月に鳥取みらい電力が稼働して、公共施設の電力供給を切り替えています。</p> <p>再生可能エネルギー等の活用によるまちづくりは、創エネ等設置件数、新電力立ち上げ、公共施設の契約率ともに順調です。</p> <p>快適なライフスタイルへの転換は、省エネリフォーム戸数が伸び悩み、担当課レベルでは、目標か、補助要件か、何らかの見直しが必要と考えています。</p>
会長	<p>第1章の「稼ぐ力」の強化と地域経済循環の活性化の説明が終わりました。意見や質問がある方は挙手をお願いします。</p>
委員	<p>遊休農耕地は持ち主があると思いますが、どのような有効活用の方法がありますか。</p>
事務局	<p>遊休農地も、大区画しているような、例えば集落営農や法人化しているようなところであれば、農地中間管理機構の活用もありますが、問題は山間の農地などは日当たりや水の関係で収穫量が悪いなど、どうしても放置されやすい環境になります。砂丘地も同様です。有効活用も、荒れているところは一定のニーズに達しないので、せめて農地を荒らさないようにしておくのが現状です。</p> <p>何か活用方法があればいいのですが、農地は転用ができないとか制限もあるため、ひとたび耕作放棄になってしまうと活用が難しいです。</p>
委員	<p>令和元年度より増えてきていますが、令和7年度の目標は実質できる目標なのでしょうか？</p>
事務局	<p>山畑や山間に面した水田、砂丘地で増加しているので、目標は難しいという認識は持っています。管理して放棄地にしないことが現実的ですが、本質的には作物を作ることにつなげたいです。実際は、改良区などが入っていない条件が悪い農地は、原野に戻して農地の面積から落とすようなことも考えられます。</p> <p>周囲の生産者に迷惑をかけないよう、管理していきましょうというのが、今々の取り組みになります。</p>
会長	<p>次に第2章の説明をお願いします。</p>

事務局	<p>第2章の説明をします。</p> <p>第1節 子どもを産み育てやすいまちづくり</p> <p>子どもを産み、育てやすいまちづくりです。</p> <p>施策の基本的方向は「子育て支援施策に対する満足度」ですが、調査を令和7年度に実施するため、ここでの評価はできません。</p> <p>しかし、子育て世代包括支援センターをワンストップ相談窓口にできるよう児童虐待業務を移管し、機能強化しています。</p> <p>具体的施策で、安心・喜びを感じられる環境づくりとして育児について相談できる人の割合割合は3歳児健診で確認したところでは100%、また妊娠適齢期の認知度は、去年は未実施でしたが、1月の成人式ではアンケートに項目として復活し、約70%の人が知っているという結果になりました。</p> <p>保育サービスの充実の施策ですが、こども園の待機児童や放課後児童クラブの待機児童は0人で、順調に推移しています。</p> <p>第2節 未来をつくる教育の推進</p> <p>未来をつくる教育の推進ですが、基本的方向に将来地元に戻って就職したいかどうかを尋ねています。中間時点は数値がありませんが、希望する・どちらかという希望する、を合わせて 51.2% という数値になりました。</p> <p>具体的施策ですが、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある生徒の割合は依然として国、県の平均を下回っています。県の課題に対するアイデアは、中央育英高校の地域探究が終わった後の事後アンケートになるので、期末期になります。</p> <p>教育環境の充実です。全国学力テストの結果は小6の算数で国・県を上回ったものの、中学校では軒並み下回っています。不登校の出現率は小、中学校とも平均よりは低いものの、増加傾向にあるため、多様化する児童・生徒の心の支援や保護者・地域連携が重要になります。</p> <p>第3節 移住定住の促進</p> <p>移住定住の促進です。基本的方向に移住者数を挙げています。目標よりも下回っていますが、相談会のオンライン開催が定着しておりコロナ明けということもあって今後北栄町を訪れていただくような情報発信に繋がります。</p> <p>具体的施策ですが、移住相談会への参加はおおむね順調で、移住奨励金制度は遅れています。総合的な検討は、この項目が数値的な比較基準を設定していないので、数値的な比較は行いません。</p>
委員長	第2章の説明が終わりました。意見や質問がある方は挙手をお願いします。
委員	3歳児健診を受診した保護者のうち、相談できる人がある割合が100%なのはすごいと思います。それでは、3歳児健診の受診率はどうですか？

事務局	数字を持ち合わせていないので、後日会議報告に合わせてお知らせします。
委員	移住された方の、その後の動きはどうか。例えばそのまま住み続けているのか、それともやっぱり出て行ってしまったのか。そのあたりの情報があれば。
事務局	移住後の追跡は、こちらではわからないので、確認してみます。
委員	移住定住した人の会とかはありますか？例えば子育て世代とか、農業者とか。
事務局	一例ですが、新規就農された人たちが集まられて、移住者同士で情報交換されていた例があります。
委員	この移住者は県外からの移住だけですか？
事務局	町外からです。毎月県に報告するものを基にしています。
委員	人数になっているんですけど、世帯数的にはどうなんですか。
事務局	KPIにはなっていないので、確認してみます。
会長	令和5年度(中間期)まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果測定について、委員の皆さんから、個別の事業のいい、悪いではなく、どこの基本施策や、具体的施策が遅れているとか、どこに力を！といったご意見はありますか？1章も2章も含めたところまでのご意見があれば。
事務局	<p>本日ご欠席の委員からも質問をいただいているので紹介します。</p> <p>Q:第1章第2節商工業の振興の、商工業の活性化、雇用・人材確保いずれの施策項目にも遅れが見られるため、情報発信・周知に努める～について、具体的にどのような情報発信・周知を行うのか。</p> <p>A:町としては町報やHPの掲載もありますが、「ついで」の情報は見落としやすいため、商工会さんを通じた制度や事業の紹介を行っていきます。</p> <p>Q:令和4年度の評価と全く同じあり、情報発信・周知の見直しが必要ではないか。</p> <p>A:都会の企業人材の活用など取り組みを進めており、企業・事業者ともに少しずつ外部の知見を取り入れています。これらの情報も含め、情報発信・周知の「見直し」をおこない商工業の活性化につなげたいと思います。</p> <p>Q:第3節観光の振興の、引き続きイベント、PRを強化し、一層の取り込みを狙っていくものとする～について、山陰道の高架化工事が完成後、通過客が増え、ふるさと館や道の駅等に立ち寄る客の減少が危惧される。今から対策が必要でないか。</p> <p>A:町としては、ふるさと館は目的地化しており、交通の利便性に左右されないメリットがあります。一方、道の駅ほうじょうに関してはより多くの客に立ち寄っていただけるよう、商品開発等に支援を予定しています。</p> <p>Q:ふるさと館の移転オープンまでの間、一時的に訪問を見合わせる等入館</p>

	<p>者の落ち込みが予想されるが、その対策が必要ではないか。</p> <p>A:今は増加している状況です。リピーターも多く、ふるさと館の季節ごとの企画が好意的に受け止められています。</p> <p>Q: 第2節未来をつくる教育の推進の学習面では英語学習の課題が顕著に現れている～について、英語学習の課題とは何か。テスト結果でしょうか。</p> <p>A:テスト結果だけではないと考えています。令和6年度は ALT を民間委託化し、ネイティブに触れる時間の効果を高め、英語学習に対する抵抗感を減らしたいと思います。</p> <p>Q:学習支援の効果について教えてください。</p> <p>A:校内教育支援センターの設置やスクールソーシャルワーカーを配置し、不登校やいじめ等の問題行動に対する対応を行っています。児童生徒の居場所づくりや生きる力を育むことにつながっています。</p> <p>Q:成人式でのアンケート(成人式アンケート)結果を開示してください。</p> <p>A:担当課に伝えます。</p>
委員	<p>教育環境で、中学生の英検検定料の助成がありますが、今は小学生で英検を受ける人が増えています。今年度から小中学生の検定料に拡大されていて、良い制度だなと思っています。また、フリースクールの利用料の助成も、北栄町は県下で1番に始められていて、他町に広がっているのでこれを継続してもらいたいな、と。それと、学力については、荒れた学年はテストもさがるな、という実感です。乳幼児健診や3歳児健診もそうですが、継続した子育て施策に取り組んでももらいたいです。</p>
委員	<p>町として色々なところに力を入れているのはわかりますが、観光客が多いからといって北栄町が潤っているかといったら、そうではないです。教育の面でも点数を指標にしていますが、勉強ができるからこの町に住むか、となったらそうでもありません。指標をもって分析するのは大事なんだろうな、と思いますが、やっぱり現実として指標がすべてではないと思うので関わる立場として、その数値をどう考えて、どうしていくのかだと思うので。</p> <p>ここはその数値をどう評価するか、という立場にまだなれていないと感じました。これからの北栄町をどうしていくのか、吟味しているところです。</p>
事務局	<p>その視点は大事なので、次のステップで中間の見直しをします。そういう視点をどんどん出していただければ。今後の議論の中でご意見をいただければと思います。</p>
委員	<p>高速ができて、道の駅ができて、ふるさと館が移転して、と大きな出来事が続きます。そういった意味では商業のチャンスがあると思います。</p> <p>タイミングを考えると今かな、と思いますし、道ができて人が通過してしまわないように、商業の動きや駅からコナンロード、ふるさと館までを一体とし</p>

	た、道の駅だけで帰らせない仕掛けも必要だと思います。
委員	<p>商工業の部分でいいますと、観光客はコナンを目指してこられる人が多いです。最近ではコナン通り周辺に創業される方もあり、徐々に経済効果もあがりつつあります。</p> <p>チャンスがあると思いますので、商工会としてもこの機をうまく捉えて、活性化につなげたいと思いますし、地域の住民にも恩恵がある形になればと思います。</p> <p>起業立地奨励金は実績にはありませんが、制度を知らない、取り掛かってしまっても実績にならないものもあります。KPI としては変えませんが、その辺りの制度見直しも相談しているところです。</p> <p>雇用についても低調になっていますが、最近では世の中の流れも変わっていて、都市部の副業人財とか、効率化、DX化も進んでいます。雇用といっても欲しい業種になかなか人が来ないといったことがあり、都市部の知見やDX など、雇用以外の手立てを考えていることをご承知おき頂きたいと思えます。</p>
協議事項(3) その他	
会長	<p>事務局からなにかありますか。</p> <p>無いようですので、協議事項(3)を終わります。</p>
その他	
会長	総合戦略の見直しについて、事務局よりお願いします。
事務局	<p>この件については、皆さんの前の委員体制で議論して、方向性だけは了解を得ているものです。改めてご説明しますと、現在の「第2期 総合戦略」は令和2年から令和7年までの5年間の計画になっていますが、令和7年を待たずに見直しをするものです。</p> <p>改正の理由は、国が令和4年12月に「デジタル田園都市国家構想に合致した総合戦略」を作成していて、地方においてもこの考えを取り入れるよう通知が出されています。国の流れに沿った形で改正をするものです。</p> <p>改正の方法は、P1 の中段のとおりで、今の総合戦略が令和8年3月までを計画の期間にしているものを、順調にいけば令和6年6月頃かと考えていますが、令和11年3月を期間とする計画を前倒していくという第3次計画を新設していきます。</p> <p>また、そこに盛り込む計画については、今の総合戦略の目標達成のための施策を展開しており、今の計画を維持するような項目建ての改正を考えています。</p> <p>1ページの下には国の手引きを載せています。2ページの上の段に改正のポイントを載せています。項目としてこういったところをおさえながら進め</p>

	<p>ます。</p> <p>2ページ以降は、主にこういうところが変わっていくな、というものを載せています。青字については令和4年11月にDXを加えた改訂部分です。赤字についてはこういうところが変わっていくな、と思っている部分です。1つ1つの説明はしませんが、ここで変えたものがそのまま反映するという訳ではありません。国の施策をこういうところ具体的にに入れてくれ、ということがあるため、事務方としては、具体的な取り組みを各課から吸い上げて盛り込み、当然改訂の際には皆様にもお声かけをさせていただきながら作り上げていきます。</p> <p>これは完成形ではありません。次回の会で第3次を固めていくというものです。また数値目標についても令和10年度に向けた数値に代えさせていただきますが、今のところは改正に向けた流れを承知いただくとともに、ご意見があれば頂戴したいと思います。今時点では、2次が終わる前に3次の準備を進めていくということでご承知ください。</p>
会長	説明が終わりましたので、質疑に移ります。現時点で細かいところが変わるわけではなくて、期間が変わりますよ、ということですね。
事務局	全体の流れは事務局で進めさせていただいて、要所要所で皆さんの意見をしっかり出していただき、それをどう盛り込んでいくかということになると思っていますので、追って資料に目を通していただく期間も持ちたいと思っていますし、次回以降に徐々に深堀したいと思っています。
会長	皆さんの意見をいただく機会はまたあるということで。ほかにご意見が無ければ事務局の案で次回以降に進められることとなります。 このほか、「その他」で皆さんの方からありますか？
委員	アイデアじゃないですけど、専門分野の方が集まっているので。私は北栄町に住んでいて北栄町のことしか知りません。もしよければ北栄町は他の町とくらべてこうなんです・・・というものがあれば教えて頂きたいんです。北栄町にあったものにしていかないといけないので、北栄町ならこういうことができるな、とか情報をぜひ頂けたらな、と思います。
会長	貴重な提案をありがとうございます。
事務局	<p>今回はそれぞれの専門分野からアイデアを持ってきていただけるための時間を作りたいと思いますので、よろしくお願いします。</p> <p>ちなみになっていただいた分野は国から示されている中で、地域にあった部分なので、よろしくお願いします。</p>
会長	ほかになければ、以上で令和5年度の間中期の推進会議を閉じたいと思います。皆さん、ありがとうございました。